

EZ-WIN総合評価シート			23.1.22 小倉11R 豊前S ダ1700m 3勝ハンデ 15:25																				
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテ評価/レシ等
4	27	△	1	1	栗)モズマゾク	牡	5	56	9	B		D	D	8,7	7,3	4,6	9	72	9	丹内祐	南井克		短縮
5	32	△	1	2	栗)コパノニコルソン	牡	4	56	1	B		▲		14,6	中止	7,3	100	170	44	藤岡康	宮徹		
7	26	×	2	3	栗)オレンジペコ	牝	6	53	12	C		C	C	1,16	1,13	4,11	12	102	2	古川吉	武英智	展	
5	14		2	4	栗)レガームベスカ	牡	6	56	8	C	注			1,13	1,6	3,13	4	76	9	北村友	松永昌		
2	23		3	5	栗)ティエムマグマ	牡	5	56	7	B	△			4,11	3,11	2,5	14	81	9	高倉稜	杉山晴	展	
2	16		3	6	栗)モズピンポン	牡	6	55	10					5,16	5,13	2,10	9	72	9	勝浦正	矢作秀		
10	24		4	7	栗)ゴールドティア	牝	6	54	11	A		D		8,13	10,8	4,2	2	78	2	富田暁	池添学		
10	25	×	4	8	栗)ラボエーム	牝	6	54	5	B	注			5,7	1,12	5,6	25	70	10	国分優	大根田		
11	31	△	5	9	栗)ラヴィータエベラ	牡	6	56	4	A				1,6	5,7	1,5	40	88	22	西村淳	田中克		
17	29	△	5	10	栗)ロードインファイト	牡	6	56	6	A				5,11	2,6	6,3	15	92	9	吉田隼	野中賢		
7	46	△	6	11	栗)サトノロイヤル	牡	5	57	2	A	△	D	C	4,6	1,11	1,6	60	122	44	浜中俊	南井克	展	
16	11		6	12	栗)ペガサス	牡	7	55	15		△			11,14	10,6	12,7	0	43	2	角田大	久保		
27	18		7	13	栗)リノキアナ	牝	6	53	13					6,10	9,5	3,5	0	121	2	菱田裕	谷潔	展	
12	18		7	14	栗)ロコポルティ	牡	5	55	14		△	C+		8,13	14,4	9,13	7	93	2	丸山元	西園正	R	
10	38	◎	8	15	栗)ハンディーズピーク	牡	5	56	3	A	注			13,1	13,2	16,1	15	72	22	藤岡佑	久保		
10	19		8	16	栗)エースレイジング	牡	6	53	16					11,3	6,13	5,16	2	71	2	小崎綾	小崎憲	R	

◎15番ハンディーズピーク

米国型の影響が強い血統馬の差しが活きる馬場傾向。

本馬の父マジスティックウォリアーは
米APインディ×米ミスプロ系×米ノーザンダンサー系
と言う米国型の集約型血統馬。

本馬はダ1700m戦の全てで上り3Fタイム順位2位以内。

近走逃げ経験馬が5頭も含まれるメンバー構成で、
今回は展開に恵まれそう。

馬券

単勝15番
複勝15番

参考馬券

馬連 15-1・2・9・10・11

3連複フォーメーション20点

15-1・2・9・10・11

-1・2・3・8・9・10・11

(推定配当:26倍~402倍)

		EZ-WIN総合評価シート				23.1.22 中京11R G2東海S ダ1800m 4上別定 15:35																	
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	コース重賞血統
9	34	×	1	1	栗)ディクテオン	セ	5	57	14	A		E	C	16,1	11,1	16,1	2	70	3	松山弘	吉岡辰		
7	32	×	2	2	栗)オーヴェルニュー	牡	7	57	9	B				5,11	地方	4,6	15	111	12	団野大	西村真		注
24	37	×	2	3	栗)ロードレガリス	牡	8	57	7	C			D	12,1	9,1	9,14	16	85	10	松田大	野中賢	展	注
11	48	○	3	4	栗)ハギノアレグリアス	牡	6	57	1	A		D	C+	6,5	7,2	8,4	44	78	35	川田将	四位洋	控	注
6	21		3	5	栗)ヴァンヤール	牡	5	57	10	B				地方	9,4	3,8	12	82	10	萩野極	庄野靖		
3	16	×	4	6	栗)マリオマッハー	セ	6	57	15					10,5	13,1	12,5	0	9	0	酒井学	安達昭		△
6	51	★	4	7	栗)ウェルカムニュース	牡	4	56	8	A	血	▲		4,1	3,2	2,2	20	158	10	D.イ	池江泰		注
3	36	×	5	8	栗)サンライズウルス	牡	5	57	4	A			E	7,2	7,2	12,1	24	104	20	岩田望	安田翔		
6	16		5	9	美)デルマルーヴル	牡	7	57	13			E		11,4	6,6	12,5	17	131	12	松岡正	戸田博		
4	37	×	6	10	栗)プロミストウォリア	牡	6	57	2	A		D		1,1	4,3	1,1	24	81	20	B.ム	野中賢		
7	39	×	6	11	栗)スマッシングハーツ	牡	7	57	6	B				6,8	15,1	14,1	19	153	12	鮫島克	新谷功	展	
8	25	×	7	12	栗)クリノドラゴン	牡	5	58	5					地方	地方	16,1	14	420	10	武豊	大橋勇		
3	41	◎	7	13	栗)ハヤブサナンデクン	牡	7	57	3	A	血	C	C	3,5	6,5	5,7	20	66	20	福永祐	吉村圭		注
28	30	×	8	14	栗)ゲンパチルシファー	牡	7	57	12	C	血			7,3	2,3	6,9	8	79	10	幸英明	佐々木		△
7	23		8	15	栗)アイアンパローズ	牡	6	57	11			C		8,8	9,7	16,13	16	94	10	和田竜	上村洋	展	△

土曜中京ダ1800mは2鞍が行われました。

その3着以内馬6頭の内、3頭が「母父ヴァイスリージェント系」で、該当する血統馬は3頭しか出ておりませんでした。

その3頭の人気は・・・

- ・2人気3着
- ・13人気1着
- ・9人気2着

このレースにも該当馬が3頭出ております。
(トレンド血統欄に「血」マーク付き)

また、中京ダ1800mの重賞では、
産駒のダート勝率が芝と五分以上の
サンデー系種牡馬産駒とヴァイスリージェント持ち
が良く走ります。
(該当馬はコース重賞血統の欄に印付き)

◎13番ハヤブサナンデクン
父がDサンデー系で、母父がヴァイスリージェント系。

4走前の当コースOP特別では、
2着馬に6馬身差の圧勝を収め、
その指数はG1チャンピオンズカップでも
勝ち負けできるレベルでした。

牝系ファミリーからは、当コースG1の
チャンピオンズカップ勝ち馬サンピスタが出ており、
ファミリー全体の芝ダート勝ち星比率は72.5%が

ダートでのもので、重賞を含めたOPクラスの
ダート戦複勝率は51.3%と言う「ダートの上級ファミリー」

★7番ウエルカムニュース

父サトノアラジンは、産駒の勝ち星シェアが
ダート64%と言う「ダート型」のディープ系種牡馬。

配合的にもキズナとよく似た配合で、
キズナも芝よりダートの方が
勝率が高いディープ系種牡馬であります。

少々「先物買い」の感もありますが、
サトノアラジン産駒も、今後の中京ダ1800m重賞で
活躍する馬を出すものと期待して、本馬を穴推奨馬と致します。

また、ウエルカムニュースの母父は、
当コース重賞と相性の良いヴァイスリージェント系。

祖母の父は、タフな競馬の代名詞である
英国競馬で6度リーディングサイアーに輝いた
ハイペリオンの血を引くポッセ。

ハイペリオンの血は、日本の芝馬場が
まだ重く時計が掛かっていた時代に、
天皇賞春馬タケシバオー
菊花賞馬アカネテンリュウ
皐月賞馬ハイセイコーなどのG1ホースを
出している血で、現在では母系に入って
タフな芝やダートでのスピードと持久力を
補完する役割を担う血となっております。

前走で3勝クラスを勝つての昇級初戦ですが、
その前走は先行して上り最速で押し切る競馬。

また、これまで1800m以上のダート戦では
6戦して全て馬券に絡んでおります。

牝系も優秀で、母のレジェンドテイルは、
名牝シンコウラブリーの半妹であり、
芝の牝系ではありますが、重賞活躍馬を
多数出しているレベルの高い牝系の出身馬。

芝とダートの違いはありますが
牝系ファミリーのスケールは重賞級であり、
昇級戦の重賞でも壁はないと考えます。

馬券

単勝13番

複勝7番

馬連 7-13

ワイド 7-13

参考馬券

3連複フォーメーション19点

13-4-7

-1-2-3-4-6-7-8-10-11-12-14

3連単4点

13→4-7→4-7-14

		EZ-WIN総合評価シート			23.1.22 中山11R G2AJCC 芝2200m外 4上別定 15:45																		
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重	予想人気	相対指数	AJCC血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	非根幹距離適性評価
2	25	×	1	1	美)レインカルナティオ	牡	6	57	7		注	馬		9,10	16,4	10,2	3	39	7	石川裕	小西一	R	非
10	12	×	2	2	栗)シャムロックヒル	牝	6	55	14					2,15	1,12	2,13	14	278	2	藤懸貴	佐々木	展	
9	17	★	3	3	美)ブラックマジック	牡	6	57	12		注	馬		5,6	4,9	8,6	5	63	2	三浦皇	戸田博		22
12	36	×	3	4	美)ノースブリッジ	牡	5	57	4	A		馬		3,13	8,3	3,7	19	80	30	岩田康	奥村武		
12	27	○	4	5	栗)バビット	牡	6	57	6	C		馬	▲	2,14	1,7	1,14	14	71	7	横山典	浜田多		22
8	45	◎	4	6	美)ユーバーレーベン	牝	5	55	3	C				17,11	14,4	15,2	24	95	35	M. デ	手塚貴		22
6	23	×	5	7	栗)スタッドリー	牡	5	57	8	A	△			8,1	5,5	6,6	11	68	10	坂井瑠	奥村豊		
54	9		5	8	美)オウケンムーン	牡	8	57	13		△		C+	16,10	7,12	3,9	0	0	2	北村宏	岩戸孝		
7	35		6	9	栗)エヒト	牡	6	57	5	A	△	A	▲	6,6	9,11	6,2	19	78	30	田中勝	森秀行		
13	45	×	6	10	栗)ガイアフォース	牡	4	57	1	A		馬	★	7,9	6,1	2,1	50	60	100	C. ル	杉山晴	R	22
11	45	▲	7	11	美)エビファニー	牡	4	56	2	B			C	2,2	4,2	1,3	19	129	30	戸崎圭	宮田敬	展	非
3	17	×	7	12	栗)レッドガラン	牡	8	57	10		△	D		地方	10,7	13,5	0	0	2	田辺裕	安田隆		非
4	13	×	8	13	栗)アリストテレス	牡	6	57	11		△			11,12	6,11	15,12	6	69	0	横山和	音無秀		22
2	21		8	14	栗)ラーゴム	牡	5	57	9					14,6	地方	地方	12	154	7	T. バ	斉藤崇	枠	

中山2200mの重賞は、その馬自身の実績以外にも
牝系ファミリーの中山実績、非根幹距離実績も重要。
(該当馬には非根幹適性の欄に評価)

また、当コース重賞のスパイス血統は・・・

- ・ステイゴールドの血
- ・サドラーズウェルズの血
- ・ロベルトの血
- ・グレイソヴリンの血

(該当馬にはAJCC血統の欄に印)

◎6番ユーバーレーベン

昨年の当レースで11人気2着に激走した
マイネルファンロン(父ステイゴールド)の半妹。

牝系ファミリーはコース巧者の一族で、
当コースの複勝率56% 複勝回収率261%
と言う回収期待値が極めて高い所が魅力。

本馬は東京2400mのG1オックス馬ですが、
オックスはダービーとは真逆の適性を求められる
上り時計が掛かるレースに強い馬に合う条件。

京都記念(阪神2200)で1人気5着に敗れましたが、
当時は馬場が軽く、上り最速33秒台が出たレースで、
この馬の適性に合わない馬場でした。

また、この一族は関西圏では壊滅的な
成績になる反面、中山を得意とする
ビッグレッドファームらしい牝系ファミリー。

4走前のドバイシーマCでは、
グローリーヴェイズ、ステラヴェローチェに
先着して日本馬の中では3番手の入線で、
世界の強豪相手に5着に健闘しており、
時計の掛かる条件への適性の高さを垣間見せました。

最近のスタートの遅さは気になる所ですが、
前走では3角から捲るようにポジションを上げており、
マクリが決まりやすい中山外回りの非根幹距離で
今回のメンバーなら。

○5番バビット

ステイゴールド系種牡馬ナカヤマフェスタ産駒。
当コースG2セントライト記念の勝ち馬で、
福島1800m重賞の勝ち馬でもあります。

2走前のオールカマーは1年半ぶりの実践で
相手もココより揃っていた中での4着と、
コース適性の高さを見せておりました。

★3番ブラックマジック

母はドイツのG1(2400m)を2勝したナイトマジック。
ドイツの馬場は直線の長い時計の掛かる馬場で、
本馬はその影響を受けて中山2200(外回り)に
高い適性を持っていると考えられます。

当コースで3勝クラスを勝った時に
振り切って押さえた相手が、オールカマーで2度の
馬券絡みを果たしたコース巧者のウインキートス。

当コースには2度しか使われておりませんが、
2度とも勝っており、2年ぶりの「ホーム」で真価を
発揮するものと予想しております。

▲11番エピファニー

母は2200mのG1で3度馬券に絡んだ
ミッキークイーン的全妹。

本馬自身は非根幹距離の1800mばかりに
使われておりますが、4連勝中のディーピンパクト持ち。
昇級戦の重賞で当たり前に勝ち負けしても
「あーやっぱりなあ」
と言う感想になります。

馬券

複勝3番

ワイド 3-5-6-11

馬連4頭ボックス

3-5-6-11

参考馬券

3連複フォーメーション24点

6-3-5-11

-1-2-3-4-5-7-10-11-12-13

(推定配当:23倍~3080倍)

3連単1頭軸マルチ18点

3-5-6-11

EZ-WIN予想の馬券構築について

EZ-WIN予想に打っている印によって
おススメの馬券は、以下の通りとなります。

馬連

◎から流し。相手は○▲★☆☆△

通常は4～5点になります。

3連複フォーメーション

買目平均は30点前後になりますが

10万級の大きな馬券を取りこぼして悔しい思いを
しない為には、トリガミの覚悟も必要です。

1列目：◎

2列目：○▲★☆☆△

3列目：印全頭

ワイド

★ー◎○▲

★の単複